

☆☆ 多文化共生 ☆☆
横浜市立 富士見中学校

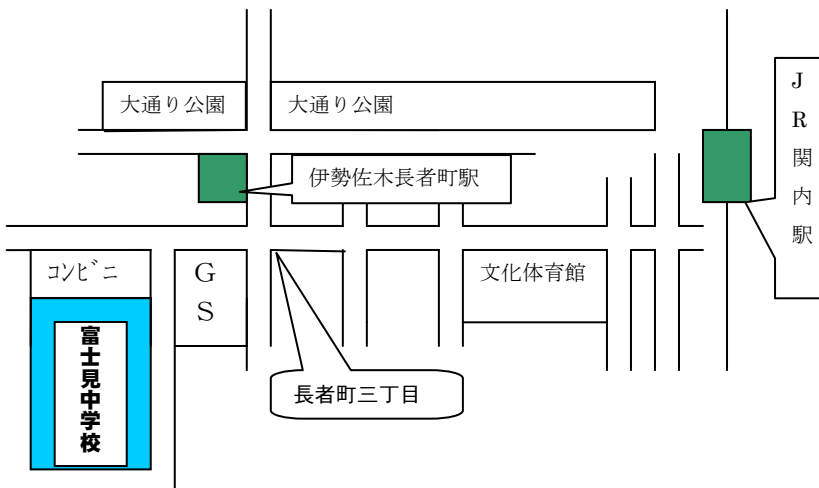
住所 〒231-0036 横浜市中区山田町3-9
 電話 045(251)5390・5362
 FAX 045(252)3406
 URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/fujimi/>
 学校規模 (平成20年5月1日現在)

	1年	2年	3年	個別支
生徒数	70	59	48	援学級
学級数	2	2	2	未設置



○ 交通案内図及び交通機関

市営地下鉄「伊勢佐木長者町駅」下車徒歩3分 JR根岸線「関内駅」下車徒歩8分



創立

昭和36年横浜市立吉田中学校富士見分校として開設。その翌年の昭和37年、横浜市立富士見中学校として開校致しました。以来47年間多くの卒業生を輩出し地域の学校として現在に至っています。

位置的には横浜市の中心部にあたりますが、古い歴史の香りや下町風情、そして人情味豊かな地域の皆さんに支えられながら、新たな歴史を刻んでいる学校です。

学校教育目標

- (1) 自分らしさを大切にし、自ら向上しようとする意欲を引き出すようにします。(個性)
- (2) 自ら創意・工夫して課題に取組み、他と協力してよりよい生活を築こうとする力を高めます。(自立)
- (3) お互いに認め合い、広い視野に立って行動する力を伸ばします。(共生)
- (4) 生命を大切にし、心身の健康を考え実践する力を育てます。(健康)

特色

近年、本校には外国からの生徒が多く学ぶようになりました。そこで日本の生徒も外国からの生徒も互いに協力して豊かな自分づくりができるように次のような取組みをしています。

- (1) 確かな学力を身につけるための取組み
 - ① 小中一貫教育実践推進校として児童・生徒指導、多文化共生、保体・英語教育からの取り組み
 - ② 少人数指導による取組み(2年及び3年 国語・数学・理科・英語)と教育相談の充実
 - ③ 常駐のAET(英語指導助手)活用による英語教育の推進
 - ④ 栽培活動を組み入れた「総合的な学習の時間」の取組み
- (2) 様々な国の文化や地域文化を教育資源とする「多文化共生の教育」の取組み(平成17年度~20年度)
 - ① 多言語学習の推進(1年 言語についての調べ学習 2年 中国語、ハングル、タガログ語、スペイン語)
 - ② 母語教室の開設(中国語、ハングル、タガログ語)
 - ③ 国際教室の充実
 - ④ 留学生の話聞く会(今年度は、韓国、インドネシア、ベトナム、パラグアイ、アルゼンチン)
- (3) 健康づくり(心と身体)の推進
- (4) 職業体験学習の推進

特認校に入学して

- ・ 私は富士見中に来た時誰も知っている人がいなくて不安でした。しかし、今は楽しい毎日を送っています。(生徒の声)
- ・ 最初は「友達ができるかな」と心配していましたが、毎日楽しそうに学校に通っています。先生方も生徒一人ひとりを十分に理解し指導してくださるので親としても安心です。(保護者の声)

